

**「未来技術オープンラボ
(ものづくりDXトライアル)」
実証プロジェクト募集要項**

1. はじめに

山口県では、ものづくり企業のD Xに向けた取組を促進するため、未来技術の実践・実証フィールドとして「未来技術オープンラボ」を構築し、デジタル技術を活用した企業の実証事業やデジタル人材育成を支援することとしています。

今回、(株)NTTドコモが提供する5 G・A I・ドローン・X R等の先端デジタル機器や技術を活用することにより、山口県のものづくり企業（製造業）の生産性の向上や、新たな付加価値創出につながる実証プロジェクトを募集・実施します。

ものづくり企業の生産性向上や新たな付加価値創出に向け、デジタル技術を十分に活用し、プロジェクト実施後の実装に向けたビジョンが明確になっている提案を高く評価します。

次ページ以降の募集要項を確認いただいた上で、実証プロジェクトの企画検討をお願いいたします。魅力的な実証プロジェクトの応募を心よりお待ちしております。



2. 募集要項

①業務名 「未来技術オープンラボ ものづくりDXトライアル」

②参加資格 山口県内に事業所を有する企業

(主として製造業、情報サービス業、技術サービス業を想定)

- ・単体での参加も、複数企業からなるコンソーシアムでの参加も可。
- ・コンソーシアムでの参加の場合、契約主体となる代表者を定めること。
- ・実証事業の実施能力を有する事業者であり、最後まで実証実験を完遂する意思があること。
- ・本事業で実施する実証事業について、令和3年度内に国や他自治体の他事業からの委託や助成を受けていないこと。
- ・法令等もしくは公序良俗に反していない、もしくは反するおそれがないこと。
- ・会社再生法に係る更生手続きの申し立てや民事再生法に係る再生手続き開始の申し立てがなされていないこと。
- ・暴力団等反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと。
- ・山口県からの指名停止措置を講じられている者ではないこと。
- ・成果報告会等、参加必須のプログラムに出席できること。
- ・成果報告会の内容はインターネットに公開するので、これに了承できること。

2. 募集要項

③応募テーマ 製造業の生産性の向上や、新たな付加価値の創出を促進する取組

【想定例】

- ・大容量点群データの活用（高速伝送、3Dモデル化）による作業効率化
- ・5Gを活用した大容量データ・高精細映像伝送の業務活用
- ・ドローン(屋内／外)を活用した工場やプラントの設備点検
- ・VRを活用したシミュレーション(研修プログラム)による技術伝承 …など

④募集区分 【A】企業の生産性向上（自社業務の効率化・品質向上等）

【B】新たな技術・製品・サービスの創出

⑤実証期間 2021年9月下旬～2022年2月下旬

⑥実証場所 実証フィールドは山口県内を主とすること

⑦実証に関する支援

運営事務局より、実証検討支援、必要となる機器・サービスの貸与、専門家の派遣、社内人材教育を実施します。貸与可能な機器例を別紙「（参考1）貸与機器・ソリューション例」に示します。その他実証で必要な機器等の借用可否はお問合せください。

2. 募集要項

⑧採択予定数 3件程度

⑨募集手続き

【採択までの流れ】

(1)エントリーシート作成・提出 → (2)1次審査 →

(3)企画書作成・提出 → (4)2次審査 → (5)採択候補案件決定

※エントリーシート及び企画書作成にあたっては、運営事務局が支援を行います。

【各手続について】

(1)エントリーシート作成・提出

提出方法：エントリーシート、補足資料をメール提出

提出期限：2021年8月24日(火)

提出先：運営事務局

株式会社NTTドコモ中国支社 山口支店 法人営業部

【メール】mono_yama-ml@nttdocomo.com

【電話】083-901-2112

2. 募集要項

(2) 1次審査（書類審査）

- ・提出されたエントリーシートを下表の基準にて審査します。
- ・高評価のエントリーシートを提出された方に、詳細な企画書の作成を依頼します。
- ・結果の通知については、すべての応募者に対し2021年8月31日（火）までに行います。

審査対象	審査内容
事業実施体制	・事業者の実証を行う体制が整っているか
実証で解決したい課題・目的	・課題の捉え方や目的に対する考え方が妥当か
実証の概要	・実証の範囲や想定している技術・機器が「実証で解決したい課題と目的」に合致しているか
実証の実現性	・実証可能な計画か
実証イメージ・構成図	・実証の内容・影響の範囲がイメージできるか
実装後のビジョン	・実装後のビジョンが明確になっているか。導入だけが目的となっていないか ・実装による生産性の向上、新たな付加価値が企業・従業員等のためになるのか

2. 募集要項

(3) 企画書作成・提出

(4) 2次審査

詳細につきましては、1次審査後、審査通過者に対し通知いたします。

(5) 採択候補案件決定

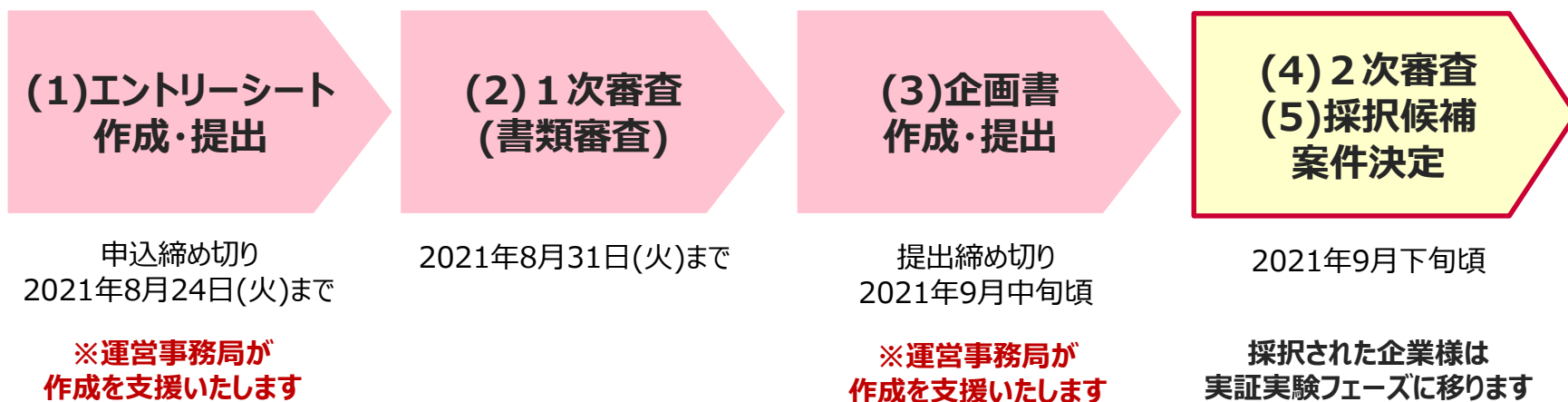
2次審査の結果、企画書の内容が実施可能と判断されれば、採択候補案件とします。採択候補案件の応募者は、実証に必要な機器・環境を貸与する(株)NTTドコモと覚書を締結し、実証事業に取り組んでいただきます。

2. 募集要項

【事業全体の流れ・スケジュール】

(採択候補案件決定まで)

※項番は前項「各手続きについて」のもの



2. 募集要項

【事業全体の流れ・スケジュール】

(実証実験・人材育成期間／成果報告会)

※すべてのフェーズを運営事務局が支援いたします



2. 募集要項

⑩留意事項

- (1) 以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので予めご了承ください。
 - (ア) 応募内容に不備がある場合
 - (イ) 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他山口県及び運営事務局に対して虚偽の申告を行った場合
- (2) 応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、山口県及び運営事務局にて審査にあたって必要な範囲にて共有、利用されます。
個人情報を事前の承認なく山口県及び運営事務局以外の第三者に提供することはありません。審査経過・審査結果等に関する問い合わせには応じられません。
- (3) 選定事業者として不適切であると判断された場合には、期間中に辞退していただく場合がありますのでご注意ください。
- (4) 審査、選定及び承認に関して、山口県及び運営事務局が選定された企業の事業計画等について一切の保証を行うものではありません。

2. 募集要項

⑪報告

- ・実証事業者には、実証事業の進捗状況や成果状況の確認のため、事業期間中、中間報告と成果報告等の報告を求めます。
- ・中間報告は12月、成果報告は2月を予定しますが、詳細は別途指示します。
- ・今回の実証成果については、3月実施予定の成果報告会で発表するとともに、今後山口県が行う横展開動画の活用、セミナー等の事業への協力を求めることがあります。

⑫その他

- ・提出されたエントリーシート・企画書は返却いたしません。
- ・実証事業の実施期間中に知的財産権が発生した場合の帰属は別途協議とします。
- ・応募内容に含まれる特許権などの日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利となっているものを使用した結果生じた責任は応募者によって負うものとします。
- ・その他、本募集要項に記載のない事項は、事務局に問い合わせを行い指示を受けてください。

問合せ先
事務局

(株)NTTドコモ中国支社 山口支店 法人営業部
TEL : 083-901-2112
mail : mono_yama-ml@nttdocomo.com